



2019年5月14日

各位

会社名 株式会社カオナビ  
 代表者名 代表取締役社長 CEO 柳橋 仁機  
 (コード: 4435、東証マザーズ)  
 問合せ先 執行役員コーポレート本部長 藤田 豪人  
 (TEL. 03-5775-3823)

### 通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2019年3月15日に『東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ』において開示しました、2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の業績予想と本日公表の実績値の間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2019年3月期 通期個別業績予想数値と実績値との差異(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,645	百万円 △114	百万円 △147	百万円 △147	円 銭 △31.65
今回発表実績(B)	1,690	△73	△92	△96	△20.64
増減額(B-A)	45	41	54	51	
増減率(%)	2.8	—	—	—	
(参考) 前期実績 (2018年3月期)	952	△244	△250	△283	△65.91

(注) 1. 当社は、2019年3月15日付で東京証券取引所マザーズ市場へ上場しましたが、前回発表予想の1株当たり当期純損失は公募株式数(500,000株)を考慮した予定期中平均株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資に係る株式数(130,500株)は考慮しておりません。一方、今回発表実績の1株当たり当期純損失は公募株式数(500,000株)及びオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資に係る株式数(130,500株)を考慮した期中平均株式数により算出しております。

2. 2018年3月28日付で普通株式1株につき10株、A種優先株式1株につき10株の株式分割、及び2018年12月15日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。上記では2018年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純損失を算出しております。

#### 2. 差異の理由

売上高はアップセル等による顧客単価増により、前回発表予想を上回る結果となりました。

利益面につきましては、マーケティング活動及び採用活動の更なる強化により、広告宣伝費及び採用費が前回発表予想から増加したものの、売上高の増加により営業損失の赤字幅が縮小いたしました。また、上場に際しての営業外費用が、前回発表予想よりも発生しなかった結果、経常損失の赤字幅が縮小いたしました。

以上